

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
実地棚卸による最終仕入原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
①車両運搬具、什器備品
定率法による減価償却を実施している。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引にかかる方法に準じて、会計処理を行っている。
リース資産の減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	0
投資有価証券（市債）	210,200,000	10,000,000	0	220,200,000
普通預金	0	0	0	0
小 計	220,200,000	10,000,000	10,000,000	220,200,000
特定資産				
退職給付引当資産	112,287,805	10,056,159	0	122,343,964
事業振興基金積立資産	7,097,901	142	0	7,098,043
小 計	119,385,706	10,056,301	0	129,442,007
合 計	339,585,706	20,056,301	10,000,000	349,642,007

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	0	(0)	(0)	
投資有価証券（市債）	220,200,000	(114,441,000)	(69,583,402)	－
普通預金	0	(0)	(0)	－
小 計	220,200,000	(114,441,000)	(69,583,402)	－
特定資産				
退職給付引当資産	122,343,964	－	－	(122,343,964)
事業振興基金積立資産	7,098,043	(0)	(0)	(0)
小 計	129,442,007	(0)	(0)	(122,343,964)
合 計	349,642,007	(114,441,000)	(69,583,402)	(122,343,964)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産は保有しておりません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,628,500	1,526,480	102,020
パンフレット可動棚	474,600	474,599	1
パーテーション役員室	608,630	608,629	1
パーテーション西側	252,120	252,119	1
デジタルサイネージ	293,150	191,133	102,017
リース資産	26,400,000	12,320,000	14,080,000
合 計	28,028,500	13,846,480	14,182,020

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	2,901,645	0	2,901,645
前払金	3,544,655	0	3,544,655
立替金	172,810	0	172,810
合 計	6,619,110	0	6,619,110

7. 保証債務等の偶発債務

特にございません。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
さいたま市第13回公募公債	20,200,000	20,165,660	△ 34,340
さいたま市第14回公募公債	200,000,000	197,320,000	△ 2,680,000
さいたま市第22回公募公債	20,000,000	18,906,000	△ 1,094,000
利付国債5年173回	30,096,800	29,407,583	△ 689,217
利付国債2年465回	40,032,000	39,791,808	△ 240,192
合 計	310,328,800	305,591,051	△ 4,737,749

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	さいたま市	0	427,361,000	427,361,000	0	-
民間補助金	さいたま商工会議所	0	180,000	180,000	0	
合 計		0	427,541,000	427,541,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	378,529
合 計	378,529

11. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はございません。

12. 重要な後発事象

特にございません。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	180,298,131	19,786,026	18,493,768	0	181,590,389